

ウィーンの楽しみ方。 絵画と音楽

2019 7.27 [土] 開場 13:30 開演 14:00 (終了予定 15:50)

出演

【コンサート】
綾クレバーン (ピアノ)

【トーク】
西田兼 (島根大学准教授)

場所

美術館講堂 (定員150名)

受付

美術館ギャラリー

- *聴講無料
- *当日正午より整理券を配布 (定員になり次第受付終了)
- *整理券は1名につき1枚ずつ配布

オーストリア・ウィーンを代表する世界的画家

グスタフ・クリムトの過去最大級の

展覧会が豊田市美術館で開催されます。

展覧会に合わせてトーク&コンサートでは、

クリムトよもやま話とウィーン在住の

ピアニスト綾クレバーンの演奏で

芸術の都ウィーンの空気をお届けします。

展覧会案内

常設展 「高橋節郎—漆の彩り・黒と金の幻想—」 高橋節郎館

2019/ 7/23(火) - 10/14(月・祝) まで開催

企画展 「クリムト展 ウィーンと日本1900」 展示室8

2019/ 7/23(火) - 10/14(月・祝) まで開催

あいちトリエンナーレ2019「情の時代」 展示室1~4

2019/ 8/ 1 (木) - 10/14(月・祝) まで開催

主催: (公財) 高橋記念美術文化振興財団 後援: オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム

問合せ先: 豊田市美術館 ☎0565・34・6610 (代表) 〒471-0034 豊田市小坂本町8-5-1

<http://cul-takahashi-memorial.or.jp/>



ピアノ

Aya Klebahn 綾 クレバーン

東京生まれ、ウィーン在住。音楽評論家 故 野村光一氏の勧めにより桐朋音楽大学、岡本美智子教授の下で4歳よりピアノを始める。桐朋音楽大学付属「子供の為の音楽教室」より桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽部ピアノ科を卒業。同大学の卒業演奏会に出演。

渡欧、ウィーンコンセルバトワールに入学し、ロシアのネイ ガウスの門下であり彼のアシスタントも務めたレオニード・ブルンベルク教授に師事。ウィーンコンセルバトワールを満場一致の最優秀で卒業し、さらにオーストリアのバーゼンドルファー社より奨学金を授与される。これまで数多くの国内、国際コンクールに入賞。また富本陶、ニナ・スヴェートルノフ、エリザベート・レオンスカヤ、モスクワ音楽院のバスクレセンスキー各教授に師事。

日本においてソロ・室内楽のコンサートを行うとともに「むさしのFM」ラジオに出演。2003年東京アメリカンクラブにて皇太子殿下・妃殿下の御前演奏を行う。中国においては河南省鄭州市の音楽院に客員教授として招かれ、ピアノの指導や講演を行い、また鄭州市にてピアノソロリサイタルおよび公開レッスンを数多く行った。当地の新聞メディアで絶賛される。

ウィーンでは、在ウィーン日本大使公邸でのコンサートを始め、ピアノソロ、室内楽と多数のコンサートに出演。2014年ヨーロッパ最大の現代音楽祭であるWien Modern (ウィーン現代音楽祭)にて、ウィーンフィルハーモニーのチェロ奏者等と共に室内楽でLuna Alcalayの作品の初演をし成功を収めた。

オーストリアの作曲家クルト・シュヴェルツィク(Kurt Schwertsik)の意向により、ピアノソロ全曲集のCD録音を収録。氏に招かれてのコンサートにも多数出演。2015年Wiener Musikverein (ウィーン楽友協会)にて氏の室内楽コンサートに出演。

2017年より福島にて子供達のためのボランティアコンサートを行い、福島市内の多数の新聞に掲載、KFB福島放送スーパーJチャンネルにて、その日のニュースとしてテレビ放映された。

トーク

西田 兼 にしだ かねし

1960年生。京都大学文学部卒。

論文:「クリムトとニーチェ」、「クリムトと女性」、「クリムトとギリシア美術」、「クリムトとクノッッフ」

訳書: スイキツァ『影の歴史』白水社(岡田温司との共訳)

雑誌解説: Der Zeit ihre Kunst, der Kunst ihre Freiheit クリムト主要作品解題(ユリイカ 2013年3月)など

オーストリア文化フォーラム



JAPAN-AUSTRIA
1869-2019

